

渋川小学校 家庭教育学級

学習テーマ 「親の交流と学びの場！家庭教育学級を楽しもう！」

主な活動場所 渋川公民館

運営委員 早川真奈美 酒井舞 天野真由 池田美代子 江藤霧子 檜

本理恵 櫻木鮎子 長谷川えり香 山口万里菜 山田奈美

渡会絵里奈

学級生 18名

回	実施日	講座内容	運営委員 担当
1	6月24日	<開講式> <講 話> ① 渋川小学校 森 崇記教頭先生 ② 「子どもの健康作り」 保健師：伊藤 美智子先生 村山 麻実先生	早川 酒井 渡会
2	9月12日	<実 習> ガラスアートのフォトフレーム作成 講師：下里 玉美先生	檜本 山口 池田 江藤
3	11月 5日	<講 話> 「命と性の教育」 講師：田中 裕子先生 <閉講式>	長谷川 櫻木 天野 山田

渋川小学校

第1回家庭教育学級・開講式

1. 開催内容

① 渋川小学校教頭 森 崇記先生より挨拶

② 講話 『子どもの健康作り』

講師 保健師 伊藤 美智子先生・村山 麻実先生

日時 令和6年6月24日（月）午前10時から12時

渋川公民館 第一集会室にて 参加者：7名

2. 講話より

- ・スマホやメディアの使用が多い現代の家庭の利用状況をチェックしました。チェックリスト項目は子どもだけでなく、親目線の項目もあり、家族の利用状況を把握できる内容でした。
- ・メディアの長時間利用が子どもに与える影響や子どもに必要な睡眠時間、早寝早起きの大切さを再確認することができる講話でした。『僕の願いはスマートフォンになること』という作文を聞き、参加者の方がハッと自分の生活を振り返る機会となりました。
- ・子どもの健康だけでなく、女性（母親）の健康の話を聞くことができ、子宮がん・乳がんの検診の大切さを感じられた参加者の方もいました。実際に乳房の模型の触診を行ったことで、しこりの触感が分かり、参加者の方にとって自己検診を行うきっかけになりました。



3. アンケート結果

- ・子どもにスマホを持たせようというタイミングで良い話を聞くことができて良かったです。子どもと一緒にルールを考える際に、どの程度使用制限して良いか分からず迷っているのもまたアドバイスを聞けたら嬉しいです。
- ・子どもにメディアとの上手な付き合い方を教えるには、家族で取り組まなければならないことを知りました。読んでいただいた「僕の願いはスマートフォンになること」は夫にも聞かせたいと思いました。
- ・検診の大切さ、子どもの睡眠の大切さを改めて知りました。子どもにメディアの制限をさせているのに自分は制限していないと反省しました。
- ・日頃気になっていたことなど話を聞くことができて良かったです。
- ・メディアの付き合い方や女性特有のがんの話など、なかなか聞けないことを話していたいてとても勉強になりました。がん検診も受けなくてはいけないと思いつつ先延ばしにになってしまうことがあるので、早めに受けようと思いました。
- ・親の健康についても話を聞けて良かったです。子どものメディア使用については分かっているものの、現実的に難しいので改めて子どもと話すことが大切だと感じました。
- ・子どもだけでなく、自分のスマホの使い方も気をつけたいと思いました。「スマホになりたい」という作文が印象に残りました。実際に乳房の模型の触診をしてみて、しこりがどんな物か分かったので、自己検診もしていきたいです。

渋川小学校

第2回 家庭教育学級

実習講座 グラスアートのフォトフレーム作り

講師： 下里 玉美先生

日時 令和6年9月12日（木） 午前10時から12時

渋川公民館 2階 第一集会室にて 参加者：11名 費用：1,300円

ステンドグラスの雰囲気をそのままに、より簡単に短時間で安全に作ることができる新しいクラフトを実習いたしました。

講師の先生から、工程ごとに手順を学びながら取り組んでいきました。

初めての方がほとんどであり、想像していたよりも実際は難しいと感じながら、集中し、時にはコミュニケーションをとりながらフォトフレームを完成させました。

写真をプリントアウトする機会も減ってしまいましたが、手作りで作成したフォトフレームにお気に入りの写真をいれてみようかな、と家族や子供達の顔が思い浮かぶ時間を過ごすことができました。



◆アンケート結果

・初めてのグラスアートをつくりましたが、とてもきれいで楽しかったです。

・楽しく取り組むとこと、一人で集中する時間があり、良いリフレッシュができました。
1300 円の材料費、お手頃価格で良いです。

・初めてのグラスアートでしたが、先生がわかりやすく優しく教えてくださったのでリラックスして楽しむことができました。工程的には簡単そうだなと思いましたが、フィルムの位置を考えたり、貼ったりが意外と難しかったです。

・デザインから作業まで集中して行うことができ、不明点も優しく教えてくださり、よかったです。

・初めてのグラスアートをしましたが、楽しく取り組むことができました。先生も優しく丁寧に教えて下さいました。普段、細かい作業にゆっくり取り組む時間はあまりないので、集中して自分の時間に向き合うことができました。

・とても素敵なフォトフレームができました。思った以上に難しかったですが、無心で作業していくのもいい時間でした。

渋川小学校

第3回 家庭教育学級

実習講座： 家庭で伝えたい命と性の教育「あなたは幸せになるために生まれてきた」

講師： 田中 裕子 先生

日時： 令和6年11月5日（火） 午前10時から12時

渋川公民館 2階 第一集会室にて 参加者：6名

尾張旭市の小中学校9校で43年間養護教諭として、命と性の教育を実施してきた田中先生に講話を行っていただきました。

家庭で親から子へなかなか伝えにくい性の教育ですが、映像を使いながら、いかに奇跡的なことか

ということを教えていただきました。先生のおすすめの本や漫画も紹介していただきました。

また、性暴力、性犯罪に巻き込まれないようにする心構えや現代の性の多様化についてなど、盛りだくさんの内容を講義していただきました。

親である私たちが改めて、命と性について考える機会になったとともに、子どもへの普段の接し方についても振り返る良い時間となりました。



◆アンケート結果

- ・講師のキャラクターが光る、とても面白い講座を聞くことができました。
- ・日々の生活に追われ、自分自身も子どもも「大事な命」「奇跡の命」であることを忘れがちですが、これを機に、子どもたちに伝えていこうと思いました。
- ・性についての話は、家庭内ではなかなかすることがないため、子どもから聞かれたら「どうやって答えよう」と思っていたのですが、1 つは本を見せるだけでもちがうという情報がわかり、よかったです。
- ・先生のように、子どもがいくつになっても「お母さんの宝物だよ」と言葉にして伝えられることは、とても素敵だなと思いました。
- ・子どもの大切さを改めて感じることができました。ありがとうございました。今後、先生の講演があれば、聞きに行きたいと思いました。